

Take Free ご自由にお持ちください



新 型
コロナウイルス
感染防止
キャンペーン

青森で生きて 死ぬことを想う

め め ん と 青 森

memento aomori

特集

清掃で人を自然に還す



平安閣 CASITA

No.4
2021
October



ご あ い さ つ

ようやく収まり始めたかと思うと、新たな変異種が現れ感染が広がっております。もう2年近くコロナの不安とともに暮らしており、人の気持ちもどうしても荒みがちです。

シトラスリボンをご存知でしょうか。愛媛県の有志が始めたコロナに感染してしまった患者さんやその家族、医療従事者への差別や偏見を防止する運動です。愛媛特産の柑橘類の緑色と「地域」「家庭」「職場(学校)」を表す3つの輪を表したシトラスのリボンを作って掲示し偏見を持たないことを表明し心を合わせようというものです。

リンクモアでは、この運動に共感して支援しています。たった一言で人間を刺せます。全ては他人事ではなく自分事。「愛の反対は憎しみではなく、無関心」だとマザーテレサはおっしゃっています。

今回の巻頭特集では、遺品整理や孤独死の現場の清掃を手掛けられているモコの花輪ご夫妻にお話を伺いしています。人と人の結びつきや、お節介と言われようが他人への関心が、今の時代にはことさら求められているのではないでしょうか。

「めめんと青森No.4」を発刊いたします。みなさまの青森での暮らしの糧やヒントに少しでもなれば幸いです。



株式会社リンクモア
代表取締役社長

ふなはし もとゆき
船橋 素幸



[特 集 | Feature]

清掃で 人を自然に 還す

コロナ禍で人々は対面での交流を控え、人と人の結びつきがいっそう困難な今日、人が死を迎える形もその時代を反映しています。青森に全国から注目を集めている特殊清掃の会社があります。トータルプロデュース モコさんです。東京の消臭殺菌剤製造会社と10年かけて共同開発した消臭剤によって、ゴミ屋敷やセルフネグレクト、孤独死といった孤立に陥った部屋を清潔に再生させる特別な技術を培った会社です。人が生きて死ぬということ、リアルな現場を見つめてきたモコの花輪ご夫妻にお話を伺いました

なぜ青森の人が 遠い県外のお寺なのかと

花輪俊隆 昨年法人化したばかり。個人事業主時代からやっていたのが、遺品整理、特殊清掃。生前整理、ゴミ屋敷や多頭飼育崩壊の原状回復。東北6県から関東にも仕事は広がっているが、メインは青森市。同業者から自分たちにはできないがモコさんならできるんじゃないかと仕事の依頼も増えてきた。自然葬の方は、副社長の方がメインで始めたばかり。なぜ合同墓、樹木葬を始めたかというと、孤独死のお部屋を片付けていると遺骨にあうことがある。貧困が原因で孤独死

を迎えることが多く、安くお墓に収めていただける県外のお寺にお願いすることもある。でもなぜ青森の人が遠い県外のお寺なのだと。故人を有縁無縁のお墓に収めたくても費用の関係で叶わない。それで始めたのが海洋散骨です。でも海が怖いとおっしゃる方もいる。それなら自分たちで作ろうとつがる市の弘法寺で合同墓を始めました。

船橋 海洋葬が増えている。少子高齢化でお墓が維持できない。宗教学者の島田裕巳「0(ゼロ)葬」も最初違和感があったが、読み進めると共に変わった。私は「時代が変われば葬儀も変わる」といつも



弘法寺の合同墓

言っている。例えば大阪市では火葬場で形が残らぬほどお骨を焼き尽くし収骨しないところがある。青森市に問い合わせたら「骨を残すために火葬場はあるんです。」と。骨を残して焼くのは、火葬場職員の技術の賜物なので、もっともなことなのですが。最近では海洋葬から宇宙葬と、どんどん葬儀の形も多様化が進み、葬儀や埋葬に関しても色々なパターンがある。

花輪隆俊 多死社会にあって孤独死というものはますます増え、これまでの当たり前の死というのは減っていくのではないか。仕事は社会の底辺で暮らしている人と出会うことがとても多い。認知症でトイレが詰まつてあふれ出て部屋がとても不衛生な状態に陥る。ゴミ屋敷とか、孤独死が多いのは、青森県の中でもやはり青森市。自分から見れば、青森は負の街にしか見えない。その多くは貧困が原因。モコが現場に入れば、リフォームなどにお金を掛けず3日後には元の暮らし

ができる。自分たちの仕事の原点は清掃だから清掃でお部屋を返してあげたい。この街の負を少しでも癒したい。清掃の技術を確立してきて、そういうことが自信を持っていえるようになった。

船橋 先日、風呂場で転んだ。このまま頭でも打って死んでしまったら誰が発見してくれるのかと思った。孤独死を人事ではなく自分で、まさに痛感したばかり。日頃の葬儀の仕事でも喪主さんは県外に住んでおられ、葬儀に関わる家族が別々の土地に暮らしていることも多くなった。かつて「家族団欒」といったが、団欒という言葉はもはや死語にさえ感じる。

花輪智歌子 これからも自然葬は増えていくだろうと。最初は墓じまいのお手伝いをしていて海洋散骨したいという話を伺いして、それから自分たちもいざなは海洋散骨にしたいという流れで生前契約をされるお客様



清掃の現場。2世帯にわたる40トンのゴミ屋敷も



海洋散骨風景

様も出てきた。海洋散骨は、海の状態に応じて春から5、6月が安定して出港できるようになる。年内は9月中旬までなので、期間は限られているが、行き場のない遺骨がようやく行き場を定めることができるようになった。

船橋 百人いたら百様のみんな違う生き方、逝き方、弔い方があつていい。リンクモアのスタッフにも、故人一人ひとりどういう人生を歩んできたか、故人の物語一つ一つに感心を持って、ご遺族様の話をよく聞くように心掛けている。尊厳を持って故人の人生を学ばせていただくという気持ちを忘れないようにしたい。

YouTubeで視聴52万回

花輪隆俊 少し前2017年になりますが、私たちの仕事の一端をプライバシーに配慮しながら少しだけ紹介した動画をYouTubeに上げたところ、現在視聴回数が52万回にも

なっている。報道番組などでゴミ屋敷や、無縁社会、無縁死、孤独死などが大きく取り上げられるようになり、漫画になつたり、それだけ特殊清掃という仕事の社会的な責任の重さを感じています。しかし、一方で私たちは過酷な現場に日々対峙しなければならない。自分たちもあと10年、仕事ができるかどうか。自分自身、仕事ではあちこち飛び回っていますがプライベートでは、自宅に引きこもってばかりなので、家族から見放されたら自分も孤独死は他人事ではない。

花輪智歌子 (笑)

花輪隆俊 仕事が社会から求められているのを実感するだけに若い後継者を育てるのは大きな課題です。

船橋 葬儀の仕事も同様です。阪神や東日本などをはじめ災害時、多くの若い人たちがボランティアに駆けつけている姿を見ると、人のために役立ちたいという強い意志を持った若者がいるのは大きな希望です。

花輪俊隆 青森民医連さまから、若い研修医たちに孤独死、ゴミ屋敷など現場での仕事の話をしてほしいと依頼されて勉強会を開催したことがあった。この時の医学のノートメモに「ごみ屋敷には掛け布団がない。」というのがあった。ゴミ屋敷ではいつも寝ている場所を中心にゴミが溜

まって行って、鳥の巣のようになったところで住人は丸くなっている。危ないと分かっているからゴミ屋敷の主人も暖房をつけないが、ゴミが発酵して意外に温かい。それで掛け布団がないという現場報告が印象に残ったようだ。

船橋 自分たちの仕事は、どんな困難な現場であろうとも、それを単に処理するというのではなく、孤立や孤独の連鎖、そういう負の連鎖を断ち切り明日へ繋げていく大事な仕事だと考えている。社会のために必要な仕事。死をタブー視して遠ざけるのではなく、見守り社会化する。人の生きた証を伝えていくこと。今、葬儀の形は多様化し、かつての葬式や埋葬の形は変わり、なくなるかもしれない。でも縄文人もお墓は特別な意味を込めて作っている。古くから弔う気持ちちは変わらないし変えちゃいけない。

花輪俊隆 実は、うちの事務所には「あなたが生まれた時には あなたが泣き家族は

微笑んだ あなたが死ぬ時には 家族が泣きあなたが微笑む そうなるように生きる事だ。」というネイティブアメリカン長老の言葉を掲げてあります。リンクモアさんの本館事務所に掲げているのを本当に良い言葉だと思って真似させていただきました。孤独死をした方が本当に孤独だったか、それは私たちにも分からない。看取られず孤独に息を引き取られた方々のたくさんの現場を見ながら、少しでも社会のお役に立ちたいとこの言葉を噛み締めています。



リンクモア本館に掲げられている長老の言葉



(左) 花輪 隆俊 トータルプロデュース モコ 代表取締役社長
(右) 花輪智歌子 トータルプロデュース モコ 取締役副社長
特殊清掃、遺品整理、生前整理、ゴミ屋敷清掃、供養、お焚き上げ、自然葬など。青森市を中心とした県内7箇所に支店事業所を展開。
遺品整理士、事件現場特殊清掃士、自然葬アドバイザー等の許認可・資格を持つ。

<https://www.tp-moco.com/>

Topics from Heiankaku

ほっとちゃん

平安閣の激レアゆるキャラ。

リンクモアの人気のゆるキャラです。“ほっ”とする安らぐ場所と“ほつ(HOT)”とする温かい気持ちを届けたいという思いから命名しました。

青森ではすっかりお馴染みのほっとちゃんですが、全国に4000ほどある葬儀社でもゆるキャラがいるところはとても珍しいらしい。

2006年6月6日生まれで、今年15歳になりました。オシャレさんで、いつも首にバンダナを巻いています。子ど

もが大好きで、みんなの笑顔で元気になります。どんな時にもみんなを見守っています。

着ぐるみやぬいぐるみのほっとちゃん、本社のミニねぶたほっとちゃん、本館の石彫ほっとちゃん、最近ではLINEスタンプほっとちゃんも登場。いろんなところにほっとちゃんが見守っています。

ほっとちゃんプロフィール

趣味	花を見ること	好きな色	虹色
長所	スマイル	好きな食べ物	だんご りんご
短所	歩くのが遅い	必需品	錫杖と笠
好きな場所 平和公園			

ほっとちゃんぬいぐるみ+ ほっとちゃんテーマソングCD プレゼント

ハガキにてご応募ください。当選者の発表はグッズの発送をもってかえさせていただきます。

2022年3月末締め切り

応募先 〒030-0822青森市中央1-27-10
リンクモア ほっとちゃんグッズプレゼント係

抽選で
10名様



青空直 vol.4



悩ましいまくら

肩こりに効くまくらを買ったら、悪夢を見るようになってしまった。寝返りを打ちにくいのが原因だろう。夢は目覚めるとほぼ忘れるらしいが、近頃は眠りが浅くてはっきり思い出せる。ホラーから逃亡劇、自分が絶命するものまで、ハリウッド映画さながらのバリエーションに我ながら感心してしまう。

目覚めるたびに気分は最悪。評判通り肩は軽くなっているものの、これでは健康なのか不健康なのか分からぬ。

悩ましいことがもうひとつ。毎夜、夢に懐かしい人が現れるのだ。海の向こうの友や他界した家族、いつか思いを寄せた人。悪夢だから当然、恐ろしいサスペンス劇に巻き込まれるが、その間だけはすぐとなりにいて、今は遠い彼らに触れられる。

悪夢と引きかえに懐かしい人と会えるまくらは、ネットショッピングで6,900円。今ならまくらカバーも付いてくる。

さいとう じゅんこ

齋藤 純子

Writer/Photographer

青森市在住。

シドニーのフォトスタジオ、青森県内の制作事務所等を経てフリーランス。青森と東北を中心に、全国、青森県内向け媒体の取材・制作に携わる。「カッコトジ」代表

青森のひと

vol. 04



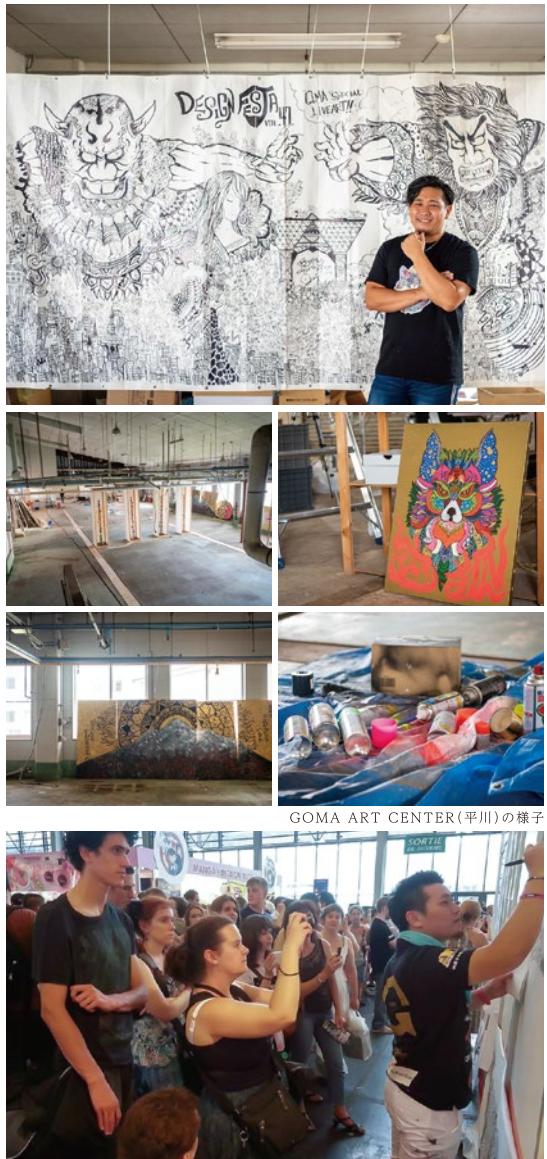
ゴマ

GOMA

アーティスト

弘南鉄道田舎館駅。田園地帯の小さな木造の駅舎の中にはびっしりとモノトーンの絵が描かれている。作者はGOMA。ADHA(発達障害)で、字が読めないディスクレシアだから子供の頃から勉強は苦手。保育士として仕事についたが、突然本気で絵の勉強がしたくなった。両親は初めて勉強したいという息子を快く秋田の美大に送り出した。学生時代、秋田駅前のファッショビルで初めて行なったペインティングのライブパフォーマンスは大人気になり、アメリカやフランスでのパフォーマンスへ展開していく。全国放送の超人気バラエティ番組にも取り上げられ GOMAのアートは国境を超えて多くの人を魅了した。弘南鉄道から駅舎で描く話をもらったが、多忙で手がつけられないでいた。

「コロナ禍で展覧会やイベントの予定が急になくなかった。駅舎で作品を取り組む良い機会だと思った。描く前の駅舎の中は落書きだらけ。火遊びされたり。無人の駅は





田舎館駅のGOMA作品



CASITA光でのGOMA棺

荒れていました。最初は何点か作品を展示というような話だったのですが、とにかく落書きされないように、駅舎の壁面と天井の空間にびっしりと描いたんです。それに作品を描けば無人駅に人が見にきてくれる。駅が壊されるのを防ぐことができると思ったのです。」

作品は壁面だけではなく、ゴミ箱やベンチにまで隙間なく描かれている。それも下書きなしに、生物が増殖するように描き続ける。そう言わてみると GOMA のモノトーンの絵が駅舎という場所を守る耳なし芳一の経文のようにも見えてくる。

この空間を見に行ってリンクモアの船橋社長はすっかり GOMA に魅了されてしまった。棺に描いてくれないかといきなりオファーした。

「もちろん棺に描くのは初めてです(笑)人が死んだ時に最後に見るのが棺の景色。だから、棺に故人の顔を揮むために付いている扉の裏、故人にとっては目の前に、魂の再生という意味を込めて輪廻転生と描いたんです。」死者の視点で描くということ。GOMA というアーティストの深いところに秘められた無二の独創性を端的に示している。

最近、平川の元ホタテ加工工場を改装して GOMA ART

CENTER をオープン。「美術館での展覧会用に大きな作品を作るために制作スペースが必要になった。

アートセンターと名付けたのは、これまで力を入れてきた障がい者をはじめとする子どもたちへの芸術教育プログラムを行う学校にしたり、ご近所に食品などの製造会社があるので、パッケージデザインなどの商品開発の拠点にしたい。それからクリエイティブな仕事をする若者たちのシェアスタジオにもしたい。」

GOMA の夢は、その作品に描かれるモティーフと同様、次々と増殖し続け人々の心を守り魅了していく。

GOMA 1986年弘前市生まれ。平川市在住。JAPAN EXPO 2015 PARISに参加。HIROSAKI APPLE DESIGN AWARD 2017 準グランプリ／弘前デザインウィークコンソーシアム会長賞。リンクモア平安閣市民ホールネーミングライツ更新記念展 10月9日～15日開け GOMA !再生の扉Ⅱ開催 詳しくは本誌p13をご覧ください

葬儀図鑑

ARCHIVE 04

TENKAN

THE TRIANGLE HEADBAND

天冠

Tenkan

葬儀の時に、死者やその近親者につける三角の白い布のこと

を天冠と言います。幽靈が頭に天冠(白い三角)をつけているのも、この死装束からきています。

幼帝が即位の時につける礼冠や、仏や天人の宝冠、高貴な人がつける冠も、同じく天冠と呼びます。葬儀に用いられる天冠は、閻魔王の前に出るときに清浄の証としての意味を持つと言われています。閻魔様に失礼がないように白装束に白い天冠という高貴な装いで黄泉の国へ旅立つという意味が込められているようです。

ではなぜ白三角の布なのか。吉野裕子『日本人の死生観』によれば、「三角の額当て(中略)三角形の造型の意味は多々あろうが、視点を古代におけるば、それはまったく単純素朴な毒蛇の頭部、あるいはその鱗の造型に還元される。葬儀における「三角の額当て」は、蛇の面を意味し、それをつける葬送人は、全員が蛇と化る。その類感呪術によって、死者をさらに確実に蛇に昇化させるのである。」とあります。

三角巾が毒蛇を表しているとは驚きです。でも考えてみれば、毒蛇とは死への畏れのシンボルであり、その畏れを身につけ近親者が共有することで死者への弔いとするというのは、人の死を受け入れ、残された人たちが悲しみを共有する現代のグリーフケアに通じるのかもしれません。



地獄草紙絵巻
(国際日本文化研究センター所蔵)より



リンクモア平安閣市民ホール ネーミングライツ更新

リンクモアでは、青森をもっと元気に!!との願いを込めて青森市民ホールのネーミングライツを3期連続にて更新する運びとなりました。

本年10月から、3年6ヶ月、引き続き「リンクモア平安閣市民ホール」をご愛顧いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



リンクモア平安閣市民ホール ネーミングライツ更新記念

再生の扉Ⅱ 開けGOMA!

日時 10月9日(土)~10月15日(金)

午前10時~午後5時 **観覧無料**

*10月9日は午前11時オープン

場所 リンクモア平安閣市民ホール1Fギャラリー
〒038-0012 青森県青森市柳川1丁目2-14

主催 株式会社リンクモア

共催 一般財団法人青森市文化観光振興財団

10月10日(日)、11日(月) 午後1時から午後2時 GOMAさんサイン会



家族葬と終活の相談承ります

相談
無料

会館でもご自宅でも電話でも大丈夫です。

お客様のご都合に合わせてご相談、式場のご見学など承ります。

事前予約で相談会に おいでのお客様に

コロナワクチン「受けた後の予防接種済証」をそのまま貼り付け。
ご家族分も一括で保存できる、今、話題のワクチン手帳をプレゼント。



お葬式のこと

法事のこと

費用のこと

終活のこと

式場のこと



電話 017-735-1407

終活のご相談には弊社の終活カウンセラー
資格者が対応させていただきます。

終活カフェ

市役所や図書館、街で
お買い物のついでによろず無料相談

日付

10月 27日(水) 28日(木)

11月 24日(水) 25日(木) 26日(金)

12月 15日(水)

1月 19日(水) 20日(木)

2月 24日(木) 25日(金)

3月 14日(月)

時間

午前10時から午後3時

場所

青森市役所1階

駅前スクエア(アウガ)

※新型コロナ感染状況により
日程が変更になる場合があります。

お葬儀の質問に
お答えいたします。



リンクモアは
シトラスリボンプロジェクトに
賛同します

詳しくはこちら→<https://citrus-ribbon.com/>

人形供養祭

十 家族葬の相談会



日付

11月 28日(日)

時間

午前9時から午前11時30分

(9時~11時まで 人形お預かり
(11時~11時半 供養式 オンライン中継あり)

*当日事前相談も承ります

供養料 会員:無料(会員カード要提示)



非会員:1体500円、

10体以上5,000円

会員・非会員共に上限20体まで

場所

平安閣アネックス(堤町2-4-1)



めめんと青森

NO.4

2021年10月1日発行

発行：株式会社リンクモア
〒030-0822 青森市中央1-27-10

編集：teco LLC.

本誌からの写真、文、イラストの
無断転載を禁じます。

【ご葬儀に関するお問い合わせ】

TEL 017-735-1407 24時間受付 年中無休

株式会社 リンクモア

〒030-0822 青森市中央1-27-10
<https://www.e-gojokai.com/>



平安閣CASITA 〒030-0812 青森市堤町2-4-2
平安閣CASITA光 〒030-0821 青森市勝田2-18-4
平安閣CASITA零 〒030-0944 青森市筒井ハッ橋39-5
平安閣アネックス 〒030-0812 青森市堤町2-4-1
平安閣本館 〒030-0812 青森市堤町2-4-16

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

リンクモアは持続可能な開発
目標SDGsを支援します。